

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2021-57352(P2021-57352A)

【公開日】令和3年4月8日(2021.4.8)

【年通号数】公開・登録公報2021-017

【出願番号】特願2020-219408(P2020-219408)

【国際特許分類】

H 01 B 1/22 (2006.01)

B 22 F 9/00 (2006.01)

B 22 F 1/00 (2006.01)

【F I】

H 01 B 1/22 A

B 22 F 9/00 B

B 22 F 1/00 M

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月11日(2021.5.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも、ニッケル粉と、分散移行促進剤と、ビヒクルとを含有し、前記ビヒクルは、原料のバインダー樹脂の酸量が114.9～300μmol/gであり、

前記分散移行促進剤の含有量は、前記ニッケル粉100質量部に対して0.16～3.0質量部であり、

ニッケル濃度が50～70質量%であり、ペーストの粘度が8～150Pa·sであるニッケルペースト。

【請求項2】

前記分散移行促進剤は、陰イオン型界面活性剤構造を有する分散移行促進剤又は高分子構造を有する分散移行促進剤である

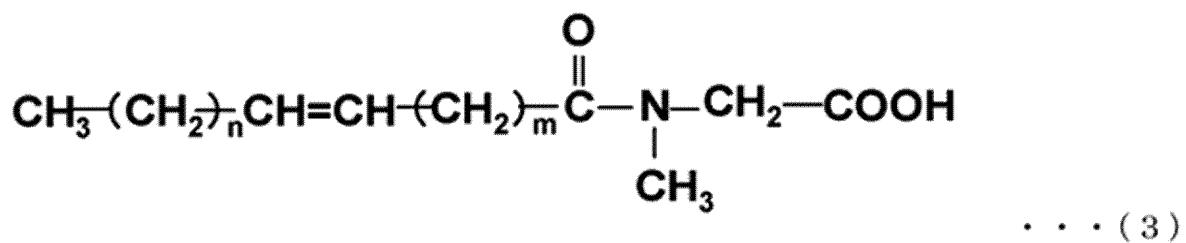
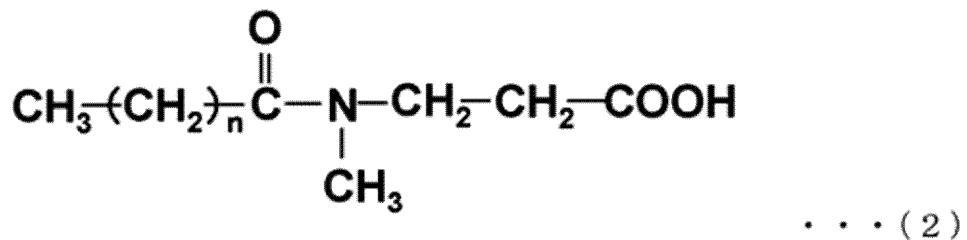
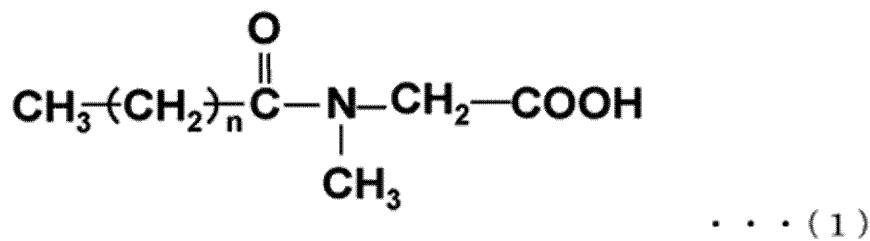
請求項1に記載のニッケルペースト。

【請求項3】

前記分散移行促進剤は、陰イオン型界面活性剤構造を有する分散移行促進剤であり、下記一般式(1)～(3)に示す化合物から選択される1種以上である

請求項1又は2に記載のニッケルペースト。

【化1】



(ただし、式(1)、(2)において、nは、10～20の整数である。式(3)において、m、nは、 $m + n = 12 \sim 20$ の関係を満たす。)